

LikePot 放課後等デイサービス自己評価表(事業所用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動するスペースと学習をするスペースを別室で確保しており、それぞれの活動に十分なスペースを確保できていると思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			福祉トイレ(ベット付き)の設置。 部屋の入口ドアはすべて開き扉である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			個別支援計画作成のための会議を実施、及び周知を行っている。また、外出等の活動の企画については、企画者や支援の立場から振り返りを行い、全体で確認(共有)している。
	5	保護者等に向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度保護者向けにアンケートを実施しており、また、あがってきた意見に対して検討を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在取り組めていない。今後の課題として検討している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修や外部の案内と積極的な参加の促しを行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			法人内で統一したアセスメントシートを使用し、計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内で統一したアセスメントシートを使用し、計画に反映させている。

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	○			月間の活動予定表を作成し、運動メニューの見直しや活動内容の振り返り共有をスタッフ間で行っている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月間の活動予定表を作成し、曜日や週毎に活動が重ならないよう配慮している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			月間の活動予定表を作成している。その際には平日・休日・長期休暇は午前と午後の活動を設定することやクッキング外出等の活動を加味して作成している。
14	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援会議やスタッフミーティングを行い、課題について整理し計画作成を行っている。また、集団での活動も全体の集団で行う場合と小集団で行う場合等、状況に応じて設定し、活動提供をしている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認をしているか	○			当日スタッフの動きに関して役割分担を行い、サポートが必要な部分の共有を行っている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			社内情報共有ツール等で記録を残し、申し送りを実施する。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			保護者への連絡帳や、社内情報共有ツールにて記録を行いながら、支援の検証、課題整理等行っている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画の進捗管理表を作成し、それに沿って作成している。また、適宜変更が必要な利用者に関しては、都度で作成を行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者及び、支援スタッフ等が参加を行っている。

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者を通しての情報共有や、送迎時に先生に話を聞く等して連絡調整を実施している。しかし、事業所での行事予定等の配布等は行っていない。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケア児の受け入れは対象としていません。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			サービス担当者会議等を開催し、情報共有を図っている。また、保護者からのサポートブック等のツールを活用し情報共有を行っている。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	担当者会議にて、利用期間の情報を提供することがあるが、必ず実施できていないわけではないため、今後の検討課題かと思われる。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		担当の相談支援専門員等を通じて、連携を図っている。また、事業所同士での集まりに参加し情報交換を行っている。(発達支援センターが開催する研修会への参加)
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後の課題としている。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		地域において自立支援協議会がなく、周辺地域の事業所間での情報交換会に参加している。
28	日頃から子ども状況を保護者と伝え合い、子ども発達の状況や課題について、共通理解を持っているか	○			お迎え時に保護者に申し送り等を行っている。また、必要時には、面談等実施している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者を対象とした集まりを開催し、今後の役に立つ話(先輩保護者の話や就学・進学について等)事例を通して話す機会を設けている。
30	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、または変更時に説明を行い、同意を得ている。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳、お迎え時や電話連絡時に聞き取りを行い、必要に応じて助言等行っている。必要に応じて、その場で面談を行うこともある。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に数回ご家族同伴でのイベントを実施している。また、保護者を対象とした集まりの開催、親の会と共同での研修会の企画・支援を行っている。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情箱を設置。または苦情等があった場合には話を聞き、迅速に対応するよう心がけ、またご家族にフィードバックを行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一度、ぽっと便りを作成し、翌月のお知らせ(活動の企画)や活動の様子を載せて保護者の方にお渡ししている。またSNSでも活動の報告を行っている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		スタッフにも研修等を行い、注意を行っている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々に応じて、伝わりやすい方法で提示するよう心がけている。保護者に対しては、口頭のみでなく書面やメモにて情報を伝える等心がけている。(外出時の持って来てもらう物等)	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現在、実施できていない。今後の検討課題としている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルに沿って職員に通知はしているが、保護者にできていないため、今後検討課題。(感染症対策のみ保護者向けにお知らせを配布している)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に火災・地震・水害を想定した避難訓練を実施している。(年2回以上実施)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修や外部での研修案内を実施し参加を促している。(久留米市の出前講座の活用)

41	どのような場合にやむ得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要に応じて、「身体拘束の同意書」を作成し、保護者へ必要な場面や拘束の方法・拘束時間等の確認と今後の対応を説明させていただいている。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		今後留意していく。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			各種記録及び会議にて申し送りをし、共有を図っている。